

令和 7 年度

白石町3月補正予算説明資料

主要事項内容説明書

目 次

各 課 の 主 要 事 項 説 明

《 一般会計予算 主要事項説明 》

【総務課】

避難所環境整備事業 【新】・・・ 1

【生活環境課】

佐賀西部広域水道企業団への出資事業 ・・・ 2

【農業振興課】

新基本計画実装・農業構造転換支援事業 ・・・ 3

園芸産地強化・整備支援事業 【新】・・・ 4

【農村整備課】

クリーク防災機能保全対策事業費 ・・・ 5

基盤整備促進事業(水路整備) ・・・ 6

ため池等整備事業費 ・・・ 7

【建設課】

通学路整備事業 ・・・ 8

区分	令和7年度 3月補正			会計	一般会計	総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円																				
款	9	項	1	目	4	避難所環境整備事業 (地域未来交付金地域防災緊急整備型)				所属	総務課 危機管理・防災係																			
目名称	防災費					財 源 内 訳					予算書頁																			
予 算 額	9,345					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	40																			
	本年度当初 0 現計予算 0					4,672				4,673	新規																			
第3次白石町総合計画		第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				施策 5	防災対策の推進																						
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		第 2 節	災害に強く安全・安心な生活環境の整備				取組 3	避難行動要支援者等弱い立場にある人たちに配慮した防災対策																						
国庫:地域未来交付金(地域防災緊急整備型)(1/2)																														
1 目的	近年頻発・激甚化する自然災害に備え、避難所機能の脆弱性を改善するため、防災資機材の整備、要配慮者への支援体制の強化を実施し災害時においても住民の生命・生活を守ることを目的とする。																													
2 事業内容	<p>地域未来交付金(地域防災緊急整備型)を活用し、風水害や地震等による災害時の大規模停電時などに備え、町内の指定避難所(福祉避難所)7箇所に、スポットクーラー及びポータブル電源、折り畳み式の簡易ベッドの整備を行い、要配慮者に対応した避難所の環境向上を図る。</p> <p>平時の活用においては、町の防災訓練や自主防災組織の訓練、防災関連のイベント等で幅広くPR・活用し、災害に備える意識を醸成し、地域防災力の強化・向上を図る。令和7年度において予算化し、予算全額を繰越して、令和8年度で整備を実施する。</p> <p>① 避難所用スポットクーラー(14台)</p> <p>② 避難所用ポータブル電源、ソーラーパネル(10台)</p> <p>③ 折り畳み式簡易ベッド(70台)</p>																													
3 予算額	<table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>予算額</th> <th>細節</th> <th>内容説明</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">17.備品購入費</td> <td rowspan="3">9,345</td> <td rowspan="3">その他備品購入費</td> <td>避難所用スポットクーラー購入費(14台) 3,388,000円</td> <td>令和8年度へ繰越し</td> </tr> <tr> <td>避難所用ポータブル電源、ソーラーパネル購入費(10台) 3,646,500円</td> <td>令和8年度へ繰越し</td> </tr> <tr> <td>避難所用折り畳み式簡易ベッド購入費(70台) 2,310,000円</td> <td>令和8年度へ繰越し</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>9,345</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>											節	予算額	細節	内容説明		17.備品購入費	9,345	その他備品購入費	避難所用スポットクーラー購入費(14台) 3,388,000円	令和8年度へ繰越し	避難所用ポータブル電源、ソーラーパネル購入費(10台) 3,646,500円	令和8年度へ繰越し	避難所用折り畳み式簡易ベッド購入費(70台) 2,310,000円	令和8年度へ繰越し	合 計	9,345			
節	予算額	細節	内容説明																											
17.備品購入費	9,345	その他備品購入費	避難所用スポットクーラー購入費(14台) 3,388,000円	令和8年度へ繰越し																										
			避難所用ポータブル電源、ソーラーパネル購入費(10台) 3,646,500円	令和8年度へ繰越し																										
			避難所用折り畳み式簡易ベッド購入費(70台) 2,310,000円	令和8年度へ繰越し																										
合 計	9,345																													
4 事業の効果	避難所の機能強化や要配慮者支援体制の整備により、避難生活に伴う不安や負担が軽減され、避難所の安定化が実現できる。																													

区分	令和7年度 3月補正			会計	一般会計				総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円
款	4	項	3	目	1	細事業名	佐賀西部広域水道企業団への出資事業				所属	生活環境課 環境係	
目名称	上水道費					財 源 内 訳					予算書頁		
予 算 額	42,900					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	33		
	本年度当初	64,727	現計予算	64,824			42,900			0	継 続		

第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】	施策 4	上下水道の整備	
	第 1 節	生活基盤の充実	取組 1	上水道の安定供給	

地方債の名称	上水道事業債(補正予算債)	71,800
	上水道事業債	△28,900

1 補正の理由 佐賀西部広域水道企業団が実施する運営基盤強化推進等事業については、12月の国の第1次補正予算成立に伴い、追加内示がなされた。よって、今回、補正計上を行うと共に、追加内示分は年度内執行が困難であるため、令和8年度へ繰越しを行う。

2 事業変更内容

■運営基盤強化推進等事業出資金

■運営基盤強化推進等事業の概要

事業期間: R3~R12年度(10年間)
負担割合: 国1/3、企業団1/3、構成市町1/3
事業内容: 老朽管更新

区分	予算計上額 ①	当初内示分 【4月】	追加内示分 【12月】
		年度内執行 見込②	執行残見込 (①-②)
当初予算分	42,800	13,900	28,900
今回補正分	42,900	-	42,900
計	85,700	13,900	71,800

⇒ 繰越明許費

3 補正予算額

節	現計予算額	補正予算額	補正後予算額	細節	内容説明
23. 投資及び出資金	42,800	42,900	85,700	出資金	運営基盤強化推進等事業出資金

4 事業の効果

上水道一部事務組合が実施する事業に適切な出資を行うことにより、上水道の安定供給体制の維持に資する。

区分	令和7年度 3月補正			会計	一般会計	総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円	
款	6	項	1	目	3	細事業名	新基本計画実装・農業構造転換支援事業			所属	農業振興課 園芸農産係
目名称	農業振興費					財源内訳					予算書頁
予算額	2,377,266					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	34
	本年度当初	108,120	現計予算	108,120		2,377,266				0	継続
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				第3章 活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			施策 19	農林業の振興			
				第1節 農林水産業の振興			取組 3	農業生産額の向上			

1 補正の理由

食料・農業・農村基本法の改正を踏まえ策定された、新たな「食料・農業・農村基本計画」に基づき、農業の構造転換をしていくため、地域農業を支える老朽化した共同利用施設の再編集約・合理化に取り組む産地を支援する。
今回、国の令和7年度補正予算成立(R7.12.16)を受け、令和8年度に実施予定の事業について、今年度事業実施(R7年度内交付決定)するために必要な補助金の増額補正を行う。

2 事業変更内容

(補助率) (1)共同利用施設の再編集約・合理化 国1/2 (2)再編集約・合理化の更なる加速化 (1)の補助金額の1/6(国)、1/6(県)

【事業計画概要】 ※補助率が、1/10から1/6へ引き上げられた。

JAさが管内(16市町)に設置されている玉葱選果場の6施設を再編集約し、新オニオンセンターの新設(機能強化)、既存の5施設を改修することで、施設の合理的運営と効率化を図るため、令和7年度から令和9年度の3ケ年で整備を行う。

事業実施主体	事業内容	事業見込				現計予算額				補正予算額 ①—②
		事業費	補助金内訳			事業費	補助金内訳			
			国費	県費	①合計		国費	町費	②合計	
佐賀県農業協同組合	広域玉葱選果場(加熱乾燥施設)設置	198,220	99,110	9,010	108,120	198,220	99,110	9,010	108,120	0
	オニオンセンター改修(風乾機撤去)									
	広域玉葱選果場(建屋新設) 7,300㎡ 広域玉葱選果場(オニオンタッパー設置)等	3,922,490	2,080,108	297,158	2,377,266	0	0	0	0	2,377,266
合計		4,120,710	2,179,218	306,168	2,485,386	198,220	99,110	9,010	108,120	2,377,266
								うち県費		2,377,266

R8へ繰越

3 補正予算額

節	現計予算額	補正予算額	補正後予算額	細節	内容説明
18. 負担金、補助及び交付金	108,120	2,377,266	2,485,386	補助金	事業実施による増額
合計	108,120	2,377,266	2,485,386		

4 事業の効果

共同利用施設の再編集約や既存施設の合理的活用を促進することにより、地域農業を支える共同利用施設の維持・強化を通じた農業の生産性・収益性の向上を図る。

区分	令和7年度 3月補正	会計	一般会計	総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円			
款	6	項	1	目	3	細事業名	園芸産地強化・整備支援事業		所属	農業振興課 園芸農産係	
目名称	農業振興費					財源内訳				予算書頁	
予算額	416,905					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	34
	前年度当初	0	現計予算	0		15,000	384,697			17,208	新規

第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	第3章 活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	施策 19 農林業の振興
	第1節 農林水産業の振興	取組 1 担い手の育成・確保

国庫財源:物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金

1 目的

物価高騰による産地の維持や生産性の低下が懸念される中、既存の事業に加え、園芸施設の整備、改修や機械導入が停滞しないよう、ハウス等施設整備やコスト削減に資する機械導入を緊急的に支援する。(県が重点支援交付金を活用して実施)

2 事業内容

区分	品目名	事業内容	事業量	事業費	財源内訳		
					県費	町費	事業主体
施設	いちご	ハウス・自動カーテン装置・生産資材等	14	253,695,582	152,213,000	12,690,000	88,792,582
	こねぎ	ハウス・洗浄機・土壌消毒機・井戸	1	94,480,332	56,688,000	4,725,000	33,067,332
露地	たまねぎ	播種機・移植機	10	258,007,827	154,785,000	12,923,000	90,299,827
	たまねぎ	収穫機(乗用管理機)	11				
	たまねぎ	収穫機(茎葉処理機・根切機)	9				
	たまねぎ	収穫機(デガー)	7				
	たまねぎ	収穫機(ピッカー)	11				
	たまねぎ	収穫機(コンベア)	3				
	たまねぎ	省力防除機械(ドローン)	4				
	たまねぎ	省力防除機械(乗用管理機)	6				
	たまねぎ	保冷貯蔵施設、運搬車等	4				
	れんこん	省力防除機械(ドローン)	1				
	れんこん	収穫機	2	11,268,400	6,760,000	565,000	3,943,400
その他	収穫機(乗用管理機)・育苗ハウス等	3	23,752,612	14,251,000	1,188,000	8,313,612	
合計(事業主体数 55)			86	641,204,753	384,697,000	32,091,000	224,416,753

- 実施主体
2戸以上の農業者が組織する団体、認定農業者、新規就農者等
- 補助率
県60/100、町5/100
- 成果目標
・販売額または収量の10%以上の増加
・露地野菜:作付面積の2ha以上または2倍以上の増加

3 予算額

節	予算額	細節	内容説明
18. 負担金、補助及び交付金	416,905	負担金	園芸産地活性化・担い手応援事業費負担金(嬉野市)
		補助金	園芸産地活性化・担い手応援事業費補助金
合計	416,905		

※事業代表市町は嬉野市。構成員2名のうち、1名白石町のため、負担金として支出する
※R8へ繰越

4 事業の効果

本町の農業生産所得は、園芸作物に大きく左右されることから、本事業を推進することにより、しろいし農業の発展に寄与することができる。

区分	令和7年度 3月補正			会計	一般会計	総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円	
款	6	項	1	目	7	細事業名	クリーク防災機能保全対策事業費			所属	農村整備課 農村管理係
目名称	農地費					財源内訳					予算書頁
予算額	43,000					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	36
	本年度当初	21,000	現計予算	21,000			43,000			0	継続
第3次白石町総合計画		第1章 ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				施策 5	防災対策の推進				
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		第2節 災害に強く安全・安心な生活環境の整備				取組 1	災害に強いまちづくり				

地方債の名称 公共事業等債(補正予算債)

1 補正の理由

令和7年度国の補正予算が配分され、R8施工予定の工事費の前倒し内示があったことにより、県営事業に係る町負担金(10%)を増額する。(負担金はR7年度支出。県営事業はR8に実施)

2 事業変更内容

事業内容：ライニングによる法面保護や泥土浚渫等の整備 (負担割合 国55% 県35% 町10%)

対象施設：地盤沈下対策水路

R7事業費 360,000千円(内、R6繰越180,000千円)

○R7工事対象路線

地沈43号(大字新拓地内)

地沈25-1号(大字福富下分地区)

地沈25号(大字福富下分地区)(調整路線)

合計 L=5340.0m

R8予定事業費 640,000千円(R7国補正430,000千円、R8当初予定210,000千円)

○R8工事対象路線

地沈43号(大字新拓地内)

地沈27号(大字八平地区)

地沈25号(大字福富下分地区)

合計 L=4,800.0m

3 補正予算額

節	現計予算額	補正予算額	補正後予算額	細節	内容説明
18. 負担金、補助及び交付金	21,000	43,000	64,000	負担金	430,000,000円 × 10% = 43,000,000円
合計	21,000	43,000	64,000		

4 事業の効果

当該県営事業の取り組みにより、施設の長寿命化や防災減災対策の早期発現が図れる。

区分	令和7年度	3月補正	会計	一般会計	総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円		
款	6	項	1	目	7	細事業名			基盤整備促進事業(水路整備) 【旧事業名:水利施設等保全高度化事業】	所属	農村整備課 農村管理係
目名称	農地費					財 源 内 訳				予算書頁	
予 算 額	83,400					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	36
	本年度当初	0	現計予算	0			38,225	24,300	8,340	12,535	継 続

第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】	施策 5	防災対策の推進
	第 2 節	災害に強く安全・安心な生活環境の整備	取組 1	災害に強いまちづくり

地方債の名称 一般補助施設整備等事業債(補正予算債)
その他の財源 白石土地改良区分担金

1 目的

環境との調和にも配慮しつつ、老朽化した農業水利施設の長寿命化対策により既存の施設を活用し、農地の畑地化・汎用化や畑地の高機能化、農地集積の加速化に向けた整備を行うことで、生産効率・安全性の向上及び「攻めの農業」の実現に資する。(R8施工予定の工事費の前倒し採択)

2 事業内容

負担割合 【国55% 町35% 地元10%(土地改良区)】
 事業内容 地沈水路内に堆積した泥土の浚渫及び法面整形、ライニングによる法面保護等の整備
 対象施設 地盤沈下対策水路及び幹線排水路
 対象路線
 地沈37号(新拓第2地区) L=304.0m 概算設計額 46,800,000円(補助対象39,000,000円+補助対象外 7,800,000円)
 地沈33号(築切第2地区) L=223.0m 概算設計額 36,600,000円(補助対象30,500,000円+補助対象外 6,100,000円)
 合 計 L=527.0m 概算設計額 83,400,000円(補助対象69,500,000円+補助対象外13,900,000円)

3 予算額

節	予算額	細節	内容説明
14. 工事請負費	83,400	工事請負費	浚渫及び盛土法面整形、法面保護工 総事業費 83,400,000円(補助対象69,500,000円+補助対象外13,900,000円)
合計	83,400		

※令和8年度へ繰越

4 事業の効果

農業用水利施設の有効活用と長寿命化を図ることができる。

区分	令和7年度 3月補正			会計	一般会計	総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円	
款	6	項	1	目	11	細事業名	ため池等整備事業費			所属	農村整備課 農村整備係
目 名 称	ため池等整備事業費					財 源 内 訳					予算書頁
予 算 額	2,600					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	37
	本年度当初	0			現計予算	0			2,500		100
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】		施策 5	防災対策の推進			
				第 2 節	災害に強く安全・安心な生活環境の整備		取組 1	災害に強いまちづくり			

1 目的

農業用防災重点ため池について、農村地域防災減災事業(ため池緊急整備事業)により、劣化状況評価・豪雨耐性評価の2種の施設評価調査を行う必要があり、評価結果に基づき防災工事の検討を行う必要があるため。(R8年度事業の前倒し採択)

2 事業内容

農村地域防災減災事業(調査事業)により深浦上ため池の劣化状況・豪雨耐性評価調査を行う。
※負担割合 国定額(100%) 2,500,000円

3 補正予算額

節	予算額	細節	内容説明
12. 委託料	2,600	その他委託料	深浦上ため池の劣化状況評価・豪雨耐性評価調査
合 計	2,600		

※令和8年度へ繰越

4 事業の効果

農業用防災重点ため池の施設の評価調査を行うことにより、施設の機能診断を確認して、地域住民の暮らしの安全確保を図ることができる。

区分	令和7年度 3月補正		会計	一般会計		総合戦略	有	過疎計画	有	単位:千円		
款	8	項	2	目	2	通学路整備事業				所属	建設課 建設係	
目 名 称		道路新設改良費				財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額		△ 3,085				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	39	
		本年度当初	195,020	現計予算	200,180	△ 408				△ 2,677	継 続	
第3次白石町総合計画			第 1 章			ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			施策 9	道路・橋りょうの整備		
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 3 節			体系的な交通網の整備・充実			取組 1	道路・橋りょうの整備		

1 補正の理由

- ・委託料が精算及び落札減により不用額が発生したため。
- ・国土交通省所管の事業である交通安全対策事業(通学路緊急対策)の国庫補助金の確定による減額補正のため。
- ・太原本線道路改良工事において、電柱移設をL型擁壁設置後としていたが、移設先の擁壁が特注品で納期に期間を要したことで移設時期が遅れ、一部区間において年度内完了が困難となったため、当該年度の事業内容の一部を繰越し事業進捗を図る。

2 事業変更内容

- ・委託料の不用額を減額補正する。
 - ・国庫補助減額による既決予算の減額補正及び財源更正。
- 町道太原本線(遠江工区) 改良・舗装工事 全長L=460m W=10.0m(継続) 繰越し事業内容 改良工事 延長L=280m,舗装工事 延長L=280m

3 補正予算額

節	現計予算額	補正予算額	補正後予算額	細節	補正後予算額の財源更正					内容説明
					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
12. 委託料	6,000	△ 3,085	2,915	その他委託料	0	0	0	0	△ 3,085	町道太原上線家屋等補償算定業務
14. 工事請負費	182,670		182,670	工事請負費	△ 408	0	0	0	408	財源更正
合 計	188,670	△ 3,085	185,585		△ 408	0	0	0	△ 2,677	

繰越内容

節	当初予算額	既決補正予算額	現計予算額	繰越額	細節	内容説明
14. 工事請負費	170,000	12,670	182,670	74,000	工事請負費	<当初予算繰越> 太原本線道路改良工事(L=280m) 68,840,000円 <補正予算繰越> 太原本線道路舗装工事(L=280m) 5,160,000円

4 事業の効果

整備計画路線は、主に小中学校の通学路となっており、国の補助事業を活用した道路整備(歩道設置)を行うことにより歩行者の安全性が確保できる。